

坪院長の健康講座

前立腺肥大症の診断と治療について

院長 坪 俊 輔



視鏡検査などを行い、前立腺肥大症と同様の症状を呈しうる

症状は50才代半ば頃より徐々に始まる尿勢低下・残尿感・頻尿・夜間頻尿・尿意切迫感などが主なものです。診断は自覚症状(図1-4 I-PSS参照)を主な判断材料として、残尿測定や尿流量測定で排尿状態・排尿効率を評価するとともに、検尿・直腸診・前立腺腫瘍

今回は男性の排尿・蓄尿障害の原因として最も多い、前立腺肥大症の診断と治療についてお話しします。

治療の第一選択となっています。薬物療法の効果が不十分な

現在α1遮断薬という薬が効果的で、これに頻尿や尿意切迫感などを抑える抗コリン剤という薬を組み合わせることで排尿や蓄尿の障害をかなり改善する事ができ、薬物療法が治療の第一選択となっています。

前立腺肥大症による排尿障害の原因は(図1参照)肥大症による尿道の機械的通過障害とα1受容体の増加による尿道の機能的通過障害といわれています。

治療につきお話ししました。

手術法はいくつかありますが、現在は図1-2・3に示すような経尿道的前立腺切除術(TURP)が主流と思われる、治療効果が高くまた比較的安全に行える確立された手技となっています。

時、例えば尿が詰まる尿閉を繰り返したり、排尿障害の改善がなく生活に支障をきたすような場合にのみ、患者様の体力がゆるせば手術療法を検討します。

図-1

1 前立腺が肥大し、尿道を圧迫する《機械的に》
肥大した前立腺と尿道



2 前立腺の中にある平滑筋といった筋肉が神経に敏感に反応して、緊張・収縮することにより、尿道を圧迫する。《機能的に》

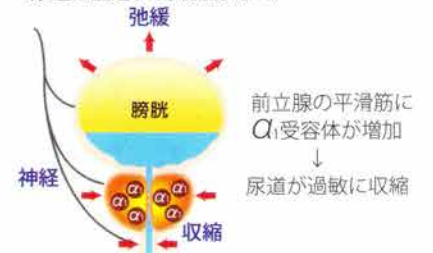


図-2

TUR-P施術過程

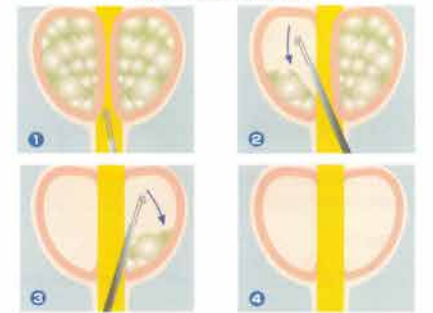


図-3



<TUR-P施術前> <TUR-P施術後>

図-4

国際前立腺症状スコア (I-PSS一部改変)

	軽症/0~7点	中等症/8~19点	重症/20~35点	全くない	5回に1回より少ない	2回に1回より少ない	2回に1回より多い	ほとんどいつも
1 排尿後まだ尿が残っている感じがありましたか?	0点	1点	2点	3点	4点	5点		
2 排尿後2時間以内に、もう一度尿をたぎらなければならないことがありましたか?	0点	1点	2点	3点	4点	5点		
3 排尿途中で何度も、尿がとぎれることがありましたか?	0点	1点	2点	3点	4点	5点		
4 排尿を我慢するのが難しいことがありましたか?	0点	1点	2点	3点	4点	5点		
5 尿の勢いが弱いことがありましたか?	0点	1点	2点	3点	4点	5点		
6 尿をし始めるために、お腹に力をいれることがありましたか?	0点	1点	2点	3点	4点	5点		
7 夜寝てから朝起きるまでに、平均何回くらい尿をするために起きましたか?	0点	1回(点)	2回(点)	3回(点)	4回(点)	5回(点)		

高い導入メリットに期待！



いぶり腎泌尿器科クリニックでは、高精細でしかも高速の「16列マルチスライスCT」を今年5月に導入しました。東芝が開発した製品で、高精細描出をはじめ、世界トップレベルの性能を誇る機器です。さらに最速のスキャン時間による検査時間の短縮で、検査対象者への負担軽減など導入メリットには大きいものがあります。

導入したCTは世界最速のスキャンのほかにも、最小のライス幅と、同じく最大の対軸方向幅検出器、最長の対軸方向の撮影範囲などすぐれた性能と世界最先端の技術により、検査効率と精度の向上を実現しています。

当クリニックでは、「医療はサービス」の理念に基づき、利用者にとって最良の医療を実現させるべく、機器の更新を図りました。もちろん、医療は機器だけで行うものではありませんので、常にスタッフ一人ひとりがスキルアップに努め、クリニック全体のレベルが向上していくよう努力します。

新たに導入した16列マルチスライスCT

ご利用される皆様様の立場で気になることがございましたら、遠慮なくご意見をお聞かせください。満足度アップにつなげたいと考えております。

看護助手研修会の開催



年4回開かれる看護助手研修会

看護主任会代表 **辻 和子**

当クリニックには10人の看護助手がおり、患者様の生活環境や日常生活に関わるお話から診察に携わる補助を行っております。

看護助手とは一般に「助手」と呼ばれていますが、看護チームのメンバーとして重要な役割を担います。

看護部では主任が中心となつて助手教育にあたっており、①看護師の指示のもと責任と自覚を持って行動出来ること。②やりがいを持って業務にあたること。③スタッフが連携し、チーム力を持って行動出来ることを

目的として、年4回の研修会を行っています。

昨年は職業倫理、食事介助、コミュニケーションなどの研修を行いました。去る6月24日に今年度第一回目の研修会を行い、「生き生きとした職業人らしく業務に当たる為のストレス解消方法」について、グループワークを取り入れたディスカッションを行いました。また、リラクゼーションのひとつとしてフットマッサージの実技も体験してもらいました。

参加した助手からは「みんなのリラクゼーション方法を知り参考になった」「自分だけがストレスを抱えているのではないことを知り安心した」などの声が聞かれ、とても有意義な研修会となりました。

当クリニックに勤務する助手は経験年数に差があり、日常勤務する職場も異なることから、この研修会は助手全員が集まる貴重な場であり、情報交換に大切な場でもあります。

今後とも私たちは地域の皆様に安心してご来院いただけるクリニックを目指し、スタッフ教育にも積極的に取り組んでいきたいと思っております。

開院6周年祝賀会を開催

いぶり腎泌尿器科

リニツクの開院6周年

今年の会には坪院長はじめ役員合わせて

を祝う祝賀会

を7月3日午

後、伊達市内

のホテルロー

ヤルを会場に

開きました。

開院の理念を忘れずに

開院時の理念を忘れることなく、さらにレベルの高い医療の提供を目指す目的で、毎年この時期に開いていま



開会あいさつする
竹内副院長

75人が出席し、竹内副院長の開会あいさつ、仲山副院長の乾杯で幕閉けしました。

各テーブルでは開院当初の思い出話や日頃の業務について熱意

見が交わされるなど、

地域医療の充実を願っ

た思い思いの話題に花

が咲き、大いに盛り上

がっていました。

祝賀会では恒例と

なったゲームも行わ

れ、結果に一喜一憂す

るなど終始和やかな雰

囲気に包まれていま



いぶり腎泌尿器科クリニック開院6周年記念パーティー

和気あいあいな雰囲気で開催された祝賀会

伊達地方腎友会

バス旅行開催

伊達地方腎友会のバス旅行が7月4日行われ、当ク

リニツク職員を含めた23人

が参加しました。この日は

朝からハッキリしない空模

様でしたが、参加者は元気

一杯に初夏の一日を楽しみ

ました。

行き先は登別の亀田公園

と、室蘭水族館。道内最古

の歴史を誇る室蘭水族館で

はシンボル魚のアブラボウ

ズ、餌付けされたトドを見

学しました。個人の庭園と

して整備された亀田公園で

は見事な植栽に見入り、会

員相互の交流を深めていま



23人が参加したバス旅行

鳴らないピアノ



No.14

○：嘘か本当かは定かでないが、東京藝術大学出身でなければ弾いてはならぬピアノが、とあるコンサートホールにあると

いう。雨後の筍のごとく音楽専用ホールが次々と建設された時

代、ある地方に実現したホール

に導入されたコンサート・グラン

ド・ピアノ、メーカーは超有名な

あのドイツ製。その貸し出し規

約に「東京藝大出身者に限る」の

一文があるそうだ。

○：大きな勘違いといつてしまえばそれまでだが、「程がある」とはこのことだろう。この会場

では海外ピアニストのコンサート

とはほとんど無理だ。理由は説明しなくとも分かる。役人が考

えるジョークは本当に面白い。

笑っしかない。

○：原因は大変高価な備品を「大事に使いたい」という願い

が第一義なので、全面的に非難

することもできないが、それで

も学歴偏重というか、妙な方向

に力が加わったものだ。「チェック機能が働かなかった」が一番の問題だろう。大いなる間違いに気付く、問題の一文が削除されていることを心から願う。

○：この種の問題や勘違いは結構ある。芸術そのものが勘違いだらけの代物といつてもよさそうなくらいだ。ピアノに限つていえば、調律も然り。ソ♯とフラは同じ鍵盤となり、当然音程も一緒になるが実際は違う。純正調音階では微妙に違ってくる。

ピアノ調律は平均律なものと、構造的な問題で一緒となるだけだ。

○：優秀な調律師は演奏される曲や作曲者により、微妙に調律を変更し、違いを埋める。専属の調律師を同行する演奏家もいるほどだ。芸術は懐が深いから、勘違いが発生する。この調律にしても知識がなければ、超一流の優秀な調律師も下手くそ呼ばわりされてしまう。

○：心眼で見抜くことが困難であるから、経歴にこだわってしまつのか？最初の問題はこんなところから発生したのでないだろうか。「東京藝大卒であれば、間違つた使い方はしないだろう」と。楽器は鳴らしてはじめて価値がある。その機会を潰せるのは神だけ、しかも芸術文化に高低はなく、それを人間が判断することでもない。



高橋 カンナ透析室看護師



豊かな自然に恵まれた地で生まれ育ち、中学から卓球に熱中。一方でそろばんにも傾注し中学2年のとき2段を取得、それ以上を目指すにも指導者に恵まれず断念、子育ても落ち着く今後、「再度挑戦したい」と意気込む。

「患者さんの意思を第一にしたケア、会話に心がけたい」と看護のレベルアップと、細やかな配慮を忘れない優しさを見せた。

奥深い看護の体感で勉強の連続

透析看護に感心をもち当クリニックへ移り3年目、「大変だがやりがいがあり頑張れる」と使命感に燃える。生まれは積丹ブルーと呼ばれる輝く青色の海に囲まれた古平町。

高2のとき、親の進めもあり看護師を志し、東京の看護学校へ進学した。卒業後は札幌と、夫の地元である室蘭の総合病院でキャリアを積んだ。透析看護は奥が深く「勉強の連続」と努力する。

さらに上のレベルを目指したい

山田 ちさと病棟看護師



休日は3年前から始めたゴルフが楽しみ、「良いストレス解消法です」と楽しそうに笑い、「コースに出る機会を増やしたい」と気分転換を図っている。

「ミスなく安全に」をモットーに「生続けたい仕事」と、さらに上のレベルを目指し、持ち前の粘り強さで頑張っている。

高校卒業後、働きながら准看の資格を、3年前には正看を通信制で取得した努力家だ。生まれも育ちも洞爺湖温泉という風光明媚な土地で過ごし、豊かな自然景観から純粋な人柄を育まれたようだ。

看護師は高校の恩師のすすめ、旧虻田町の病院などで経験を積み、「看護レベルをあげたい」の一念で、専門病院である当クリニックへ1年前に転院してきた。「この1年は勉強の連続、国家試験受験受検より勉強した」と振り返る。

赤谷 やよい放射線技師

働きやすい職場環境に感謝



現在は2児の母として、可愛い盛りの子どもたちのため頑張る働き者のお母さんに徹している。技師経験は約7年、「不信任や不安を与えないよう注意しています」と女性らしい配慮に心がける。「ここは先生方が良い意味で先生らしくないのがいい」と明るい職場をアピールした。

開院と同時に放射線技師としてスタート。出身は旭川、青森の大学で学び資格を取得した。前任は地元病院に勤務、結婚を機に室蘭へ転居し、当クリニックに就職した。

小学生時代からバレエボールに熱中、小柄なハンデをジャンプ力でカバー、レフトアタッカーとして活躍、6年生のときには全国ベスト16の実績を誇る。中学では全道出場、高校では旭川実業など強豪ひしめく旭川地区でベスト4と輝かしい戦績を残した。

確認第一で頑張ります

四戸 幸穂透析室看護助手



看護助手は特に関心があつたわけではないが「自分に合っているかも」と積極的になり、「続けていきたい」と使命感も芽生えてきた。「患者さんとも顔見知りになり楽しい」「注意力が散漫にならないよう確認第一で頑張ります」と元氣よく答えた。

テンポ感の良い口調が印象的で、初対面でも親近感を抱けるタイプ。地元伊達出身で、高校は室蘭商業で学んだ。意外にも幼少のころは人見知りが激しく、暗い性格だったというから驚きだ。

英会話を習いはじめ「相手を理解しようとする心が目覚めました」とコミュニケーションの楽しさを知った。ボランティアで伊達市の英語劇スタッフを務め、プラス指向へ。この時知り合った友人とベトナム旅行へ出かけるなど、外向きな性格に変わった。

井川 孝生事務部総務・医事課長

充実感を大切に…



「開院準備のスタートから携われたことをうれしく思う」と充実感にあふれ、これを励みに「微力ながら当院の発展に貢献したい」と頑張る。

「あつという間の六年」が開院以来からの率直な感想という井川課長。外資系薬品メーカーからの転身には、何の迷いもなかったという。

出身は歴史の薫り漂う浪漫の街・函館。高校まで地元で暮らし大学進学で札幌へ、卒業後薬品メーカーに入社、MR(医薬情報担当)として青森、函館、札幌を渡り歩き、伊達日赤病院も担当、当時勤務医だった坪院長と知り合った。

「当時から評判が高く腕のいい先生で通っていた」「独立開業でスタッフとして誘いを受け、二つ返事で飛び込みました」と運命の縁を振り返る。私生活では独身で、こちらの縁はまだまだの状況だ。